



# 日本実験動物技術者協会 東海支部会報

2007年 2号 (通算 28号)

## 目次

### 1. 開催のご案内

- (1) 三支部(東海・北陸・関西)交流会(第1報) . . . . . 2

### 2. 報告事項

- (1) 実験動物実技講習会 . . . . . 3
- (2) 平成19年度第2回東海支部役員会 . . . . . 5
- (3) 平成19年度第3回東海支部役員会 . . . . . 5

### 3. その他

- (1) 関西支部第1回高度技術講習会(ウサギ・モルモット) . . . . . 6
- (2) 東海支部ホームページの案内 . . . . . 6
- (3) 支部会報PDF版配信の案内 . . . . . 6

## 1. 開催のご案内

### (1) 三支部（東海・北陸・関西）交流会（第1報）

例年開催しておりました実技交流会は趣向を変えまして東海・北陸・関西の三支部交流会として開催する予定です。内容の詳細は現在調整中ですが、他支部会員との方々とも交流できるよい機会ですので、お忙しい時節ですが、万障繰り合わせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。

なお、プログラム等の詳細につきましては支部HP、次号会報にてご案内させていただきます。

会場にはカジュアルな服装（ノーネクタイ）での参加をお願いいたします。

日時：平成20年3月29日（土）

会場：キャンパスプラザ京都

会費：事前 会員 1,000円 非会員 2,000円

当日 会員 2,000円 非会員 3,000円

（学生は1,000円引き。学生の事前登録は無料。但し、当日受付にて学生証の提示が可能な方に限ります。）

懇親会：事前 5,000円 当日 6,000円）

（学生は2,000円引き）

#### 研究発表会の演題募集

会員の皆様から、一般演題を募集しております。内容については研究成果だけにとらわれず、話題提供あるいは実験動物に関連した内容であれば何でも結構です。多数のご応募をお待ちしております。

#### 「一般演題申し込み要領」

発表（口頭）をご希望の方は、講演要旨を下記の要領で関西支部事務局宛にお送りください。

- ・ 要旨は1,500文字（縦38行、横40字）以内。文字の大きさは、タイトル20ポイント、氏名・所属・本文は10.5ポイントでお願いいたします。
- ・ 演者は氏名の前に 印をつけて下さい。演者は原則として、日本実験動物技術者協会会員に限ります。非会員が発表を希望する場合は、入会の手続きを行ってください。
- ・ 発表時間8分、質疑応答2分を予定しております。
- ・ 発表方法は原則として、液晶プロジェクターのみとさせていただきます。なお、当方ではWindows XPのノート型PCのみ用意させていただきます。その他のOS、形式および動画入りでの発表をご希望の方はご相談く

ださい。

「一般演題申し込み締め切り・送付方法」

演題タイトル・演者名は2月15日、講演要旨は3月14日とさせていただきます。

演題タイトル、演者名ならびに講演要旨は原則 E-mail で受け付けます。用紙については Word 文書に限定させていただきます。なお、E-mail 不都合の方は FAX にてお願いいたします。

申し込み先

日本実験動物技術者協会 関西支部事務局

JT 医薬総合研究所内 (株)JT クリエイティブサービス 高槻事業所

担当：千葉 薫、榊原 和佳子

TEL：072-681-9719 FAX：072-681-9724

E-mail：kansaimail@jaeat-kansai.org

## 2. 報告事項

### (1) 実験動物実技講習会

日時：平成19年10月21日(土) 10:00～17:00

場所：名古屋市立大学医学部実験動物研究教育センター

参加人数：10名

講師：藤田 芳顕 先生(日本エスエルシー株式会社)

講師補助：5名



## 参加者の感想

### 実技講習会受講の感想

名古屋大学 環境医学研究所  
森ララミ

実験動二級技術者試験を来年度受験したいと考えているため、その勉強にと思い、この講習会を受講しました。

講義、実技ともに実際の試験に即した内容になっていて、とても興味深い内容でした。特に実技では、普段の業務では接することないハムスターのハンドリングも体験することができ、緊張もしましたが、いい経験になりました。経口投与もほとんど初めての経験でしたが、講師の方々の丁寧な指導のおかげで少しコツを掴めたと感じています。これから何度も反復練習して、自分の技術にしていきたいです。

二級技術者試験のためと思い、この講習会に参加したのですが、今回学んだことは自分の仕事に役立つものばかりでした。また、普段は接点のない他大学や企業の方々とも交流ができ、大変充実した一日になりました。今回の経験を、これからの業務に活かしていきたいです。来年もぜひ受講したいと考えているので、ご指導よろしく申し上げます。

### 実験動物講習会の感想

第一三株式会社  
安全性研究所 金岡香澄

実験動物実技講習会が名古屋市立大学（川澄キャンパス）で行われました。

午前中の講義は筆記試験対策で、試験でよく出題されるポイントが短時間で理解できました。この講義で全体的な概要を掴み、試験に向けて重点的に勉強するポイントを見つけることができました。教科書では白黒でイメージしにくい腔スミア像や、普段仕事でも目にすることのないマウスの毛色をカラーのスライドで見ることができ、毛色の見分け方も教わりました。

午後の実技講習の内容は、マウス・ラットのケージ交換、保定、経口投与、腹腔内投与の手技練習、新生仔の雌雄判別、ハムスターの取り扱い、経口投与、マウス・ラットの解剖見学でありました。何人かに分かれて基本的な動物の取り扱い方や、実験動物 2 級技術者資格認定試験を受ける際のアドバイスを受けました。新生仔の雌雄判別は、生殖突起から肛門までの距離で判別しますが、非常に難しいと感じました。実際に新生仔を見るのは初めてで、3 日齢のラットは触っても大丈夫なのかと心配してしまうほど小さくて慎重に扱いました。ハムスターも取り扱った経験がなかったため、保定や投与の手技を学び、非常に良い経験となりました。試験では講習会で学んだ手技を見せる問題が出題されて、学んだことが発揮できたと思います。基本的な技術の再確認ができて非常に良い機会でありました。

## 実験動物実技講習会の感想

株式会社 伊藤園

中央研究所 伊東史弘

10月20日、名古屋市立大学（川澄キャンパス）にて実施された実験動物実技講習会に参加させていただきました。講習会の流れとしては、午前テキストを中心とした講義、午後にマウス、ラット、シリアンハムスターを用いた実技（床敷き交換、経口投与、剖検等）でした。

講義においては、過去の実験動物二級技術者認定試験（以下、試験）にて出題された点や重要なポイントを中心に一通り学ぶことができ、非常にわかりやすい内容でした。しかし、午前（2時間半）で全てを網羅することは不可能であるため、予めテキストで勉強をしておき、再確認という姿勢で講習会を受けるか、あるいは疑問に思った事を質問する形で受けた方が良いように感じました。

実技においては、過去に出題された試験内容を中心に、そのポイント・注意点についての解説を受けた後、各自が実技を実施する形でした。苦手・未経験な技術は講師の方々が親切・丁寧かつ集中的にご指導頂きました。参加者の中には、普段から動物を扱っている方が多かったようですが、私は業務上、頻繁には動物を行なっておりません。そのため、手間取る事ばかりでしたが、時間をかけて何度も練習することができ、最終的には自信を持つことができました。

また講習会後には、希望があれば講習会時に用いた写真を送付していただけ、試験に向けた準備を充分行なう事ができました。

本講習会に参加することで未熟な技術や知識を認識する事ができ、非常に充実した講習会でした。日本エスエルシー株式会社 藤田先生をはじめ、講習会時にご教授頂きました先生皆様方に心より感謝致します。

### （2）平成19年度第2回東海支部役員会

日時：平成19年10月21日（土）

場所：名古屋市立大学

- 議題： 1）三支部合同総会について  
2）第41回総会決算について  
3）その他

### （3）平成19年度第3回東海支部役員会

日時：平成19年11月23日（金）

場所：名古屋大学医学部基礎研究棟会議室

- 議題： 1）技術講習会報告  
2）技術交流会（案）について  
3）三支部合同研究会について

- 4) 第 41 回総会決算について
- 5) その他

### 3. その他

#### (1) 関西支部主催第 1 回高度技術講習会 (ウサギ・モルモット)

実験動物技術者協会関西支部より表記講習会の案内が来ています。  
ウサギ・モルモットの 1 級技術者レベルの講習会です。  
受講希望の方は別紙資料を参照の上、関西支部事務局までお申し込みください。

#### (2) 東海支部ホームページの案内

東海支部ではホームページを開設いたしております。支部情報など掲載していきたく思いますのでぜひアクセスをお願いいたします。

アドレスは <http://jaeat-tokai.hp.infoseek.co.jp/> です。

#### (3) 支部会報 PDF 版配信の案内

東海支部では支部発行の会報等の PDF 版を配信しています。  
内容は従来の会報と同じですが、発行後速やかにお手元に届きます。  
PDF 版に切り替えご希望の方は支部事務局まで E-mail にて申し込みください。  
なお、協会本部発行の刊行物は従来通り郵送で届きます。



Japanese Association for Experimental Animal Technologists TOUKAI-branch

< 東海支部事務局 >

〒501-6195 岐阜県各務原市川島竹早町 1  
エーザイ(株)安全性研究所川島研究室内 (担当: 森 郁夫)  
TEL: 0586-89-4722 FAX: 0586-89-5482  
e-mail: [i-mori@hmc.eisai.co.jp](mailto:i-mori@hmc.eisai.co.jp)

2007 年 12 月 No. 28 発行者: 小木曾 昇  
発行所: 日本実験動物技術者協会東海支部